

【意見】

今、各縣市町村で人気を集め、活性化と経済効果の起爆剤になっている『ゆるキャラ』の提案を致します。

沼田には森林文化都市に指定された年に『ぬっくん、まっくん、たっくん』と3匹の小人の様な今でいう『ゆるキャラ』が誕生しましたが、市民には人気は薄く認知度も低く着ぐるみ等の実写化も作りにくい様に感じられます。

沼田には様々なイベントや最大のイベント『沼田まつり』で市の勢いと活性化を狙い子供から大人まで巻き込んで盛り上げられるゆるキャラを新しく誕生させたいと思いました。

ここからは提案と構想です。

沼田の顔とも言える『天狗』を子供からも親しめるような可愛らしい天狗のゆるキャラに考え、でも森林文化都市であるイメージも含ませ、市内を飛び回り市民を見守る神童というコンセプトで園児、小学生の交通教室に出向いたり交通安全ステッカー等で子供も事故の意識とゆるキャラの愛着が強まるのでは。またネーミングも『グッテン(仮)』とかにし沼田の観光マップに『味グッー、景色グッー、遊びグッー』などのグッーポイントを作り観光客にも解りやすく親しみのあるマップで沼田を満喫できるのではないのでしょうか。

等々の構想はありますが、ゆるキャラを新しく作るにも金の掛かる事ですし経済効果も目に見えるようになってくるものでもないことはわかっていますが、今の子供世代に地元沼田の素晴らしさ楽しさを染み込ませ沼田での生活を望む人数を増やせればと思います。

容認等で発足の団体等からでも始められれば幸いに思い意見として述べさせて頂きました。宜しくお願いします。

男性20代：市内在住

【回答】

森林文化都市キャラクターのぬまたんち（ぬっくん、まっくん、たっくん）は、本市が平成2年に森林文化都市宣言したことを契機に、本市のPRを目的として公募により平成10年に誕生しました。このキャラクターは、森林と人が一体となった姿をイメージして、3人の森の妖精が皆で力を合わせて森林を守り、共存していこうという姿勢を表現しています。

ゆるキャラにつきましては、ここ数年来、急激なブームを巻き起こし、特に人気のゆるキャラは、全国各地で展開されているイベントの誘客、グッズ販売など、経済効果も含めて地域の活性化に結びついていることは申し上げるまでもありません。このような状況から、最近では本市にも他市町村等から参加依頼が増加しており、可能な範囲で参加することにより本市のPRに努めているところであります。

また、市が主催しているイベントにおいても、できるだけ活用するよう関係課に呼びかけを行っているところであります。

現在のキャラクターにつきましては、平成14年に作成して以来、10年が経過し老朽化が目立つことから、本年度に修繕する予定であります。

この度は「ゆるキャラ」について、より具体的なご提案をいただきありがとうございます。参考にさせていただくとともに、今後につきましても本市のPRや地域の活性化を目的に可能なかぎり努力してまいりたいと考えておりますので、ご意

見がありましたら、お寄せいただきますようお願いいたします。

担当：総務部企画課企画係